

【総括】

1 会員拡大と魅力ある組織づくり

本会としては、生活困窮者自立支援法に関する政策提言を行い、職能団体としてソーシャルアクションを行うことができました。

また、新生涯研修制度については、基礎研修Ⅰ～Ⅲまでを実施することができ、103名の修了者が誕生するとともに、本部と支部が一体的に研修を実施する体制を整備することができました。

2 地区支部との連携強化と事業の一体化

本年度も地区支部長・事務局長会議を開催し、本部と支部の連携強化を図るとともに、「福祉何でも相談会」事業の実施など本部と支部が一体的に事業を実施することができました。また、各地区支部の会計担当者による研修会・情報交換会を開催するなどして、本部と支部の連結会計事務の円滑化にも努めました。

3 道民に信頼される組織づくり

本会として実施すべき事業の増加等により、各委員会の再編を目指すなどして、公益社団法人として道民に信頼される組織づくりに向けて検討を開始しました。

A.組織状況

1. 定款に定める目的（定款第3条より抜粋）

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第4条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2017年3月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,748 名（組織率 19.20%）
--------------	---------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	805 名
道南地区支部	137 名
道北地区支部	241 名
オホーツク地区支部	96 名
十勝地区支部	157 名
釧根地区支部	145 名
日胆地区支部	167 名

（参考）全国登録者数 201,655名（北海道登録者数 9,106名）

日本社会福祉士会会員数 39,345名（組織率 19.51%）

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ばあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ばあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施（2017年3月末現在）月～金曜日 9時30分～16時30分

電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	43	－6
	来所	5	±0
	メール	0	±0
相談者	本人	9	＋4
	家族・親戚	14	－3
	社会福祉士	4	－1
	施設等	21	－6
分野別	認知症	25	＋6
	知的障がい	6	－1
	精神障がい	3	－3
	その他	14	－8
相談内容	制度全般	2	－9
	事例相談	43	±0
	後見人依頼	1	＋1
	その他	2	＋2
相談件数	合計	48	－6

(2) 後見活動の支援

① 成年後見人養成研修の実施と「ばあとなあ」登録の促進

・成年後見人養成支部委託研修の実施

9月17日（土）～19日（月）、1月14日（土）～15日（日）計5日間

会場：NTT北海道セミナーセンタ

受講者数 55名（うち修了 55名）

研修カリキュラム

日程	科目	講 師
9月17日 （土）	1.研修ガイダンス	野村 宏之（会員）
	2.社会福祉士と成年後見 ～権利擁護の視点から	白戸 一秀（会員）
	3.成年後見制度の解説	金山 靖 氏（リーガルサポート札幌支部 司法書士）
9月18日 （日）	4.社会福祉士会と成年後見活動	平川 俊彦（会員）
	5.成年後見活動のための精神医学 （北星学園大学社会福祉学部 教授）	福島 順子 氏（精神科医）
	6.家庭裁判所の実務の理解	早川 登 氏（札幌家庭裁判所）
	7.演習1（ばあとなあにおける相談演習）	多田 摩由美（会員）
9月19日 （月）	8.財産法の基礎	高川 理仁 氏（リーガルサポート札幌支部 司法書士）
	9.財産管理のための知識	高川 理仁 氏（リーガルサポート札幌支部 司法書士）
	10.後見事務の実際 1	岩佐 宏希（会員）、平川 俊彦（会員） 高川 理仁 氏（司法書士）
1月14日 （土）	11.家族法の基礎	小野 暁世史 氏（あかつき法律事務所 弁護士）
	12.身上監護のための知識	清野 祥子（会員）
	13.後見事務の実際 2	曾我 真由美（会員）、尾崎 仁美（会員） 清野 祥子（会員）
1月15日 （日）	14.演習2（初回報告のための演習）	細谷 義江（会員）
	15.演習3（後見計画策定演習）	細谷 義江（会員）
	16.今後の後見活動について（修了評価）	野村 宏之（会員）

- ② 家庭裁判所への候補者名簿提出（年1回）
- ・ 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数：308 名
 - ・ 後見人の選任（2017 年 1 月末現在）
- 〔法定後見人等〕（182 人 466 件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	68 人（ ±0）	114 件（ +4）
道南	14 人（ ±0）	82 件（ +14）
道北	21 人（ +2）	74 件（ +13）
十勝	31 人（ ±0）	57 件（ -2）
釧根	19 人（ ±0）	61 件（ -2）
オホーツク	9 人（ -3）	18 件（ -3）
日胆	20 人（ ±0）	60 件（ +8）
合計	182 人（ +1）	466 件（ +32）

〔任意後見契約〕（12 人 13 件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	6 人（ ±0）	6 件（ -2）
道北	1 人（ -1）	1 件（ -1）
十勝	2 人（ ±0）	2 件（ ±0）
釧根	1 人（ ±0）	1 件（ ±0）
オホーツク	1 人（ ±0）	1 件（ ±0）
日胆	1 人（ ±0）	2 件（ +1）
合計	12 人（ -1）	13 件（ -2）

〔後見監督人〕（1 人 1 件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道南	1 人（ +1）	1 件（ +1）

- ③ 成年後見人選任の調整（随時）
- ④ ぱあとなあ登録及び報告書の管理・確認（年1回、2月）

- ⑤ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第 1 回登録者学習会・意見交換会（かでる 2.7）	6 月 18 日（土）	「道央地区支部ぱあとなあの現況と新規受任の流れ等について」 高田 友子（会員）	16 名
	第 2 回登録者学習会・意見交換会（かでる 2.7）	9 月 3 日（土）	「弁護士の活動」 関口 和矢 氏（弁護士） （札幌リアル法律事務所）	15 名
	第 3 回登録者学習会・意見交換会（かでる 2.7）	11 月 19 日（土）	「不動産処分があるケースの対応」 高川 理仁 氏（司法書士） （リーガルサポート札幌）	20 名
	第 4 回登録者学習会・意見交換会（かでる 2.7）	3 月 11 日（土）	「後見活動実践報告」 古山 明美（会員）	18 名
	合議体の開催	3 月 24 日（土）	受任依頼に基づく後見人候補者の調整 意見交換	6 名
	合議体メンバーと地区支部三役との意見交換会	12 月 17 日（土）	家庭裁判所からの依頼状況について ぱあとなあ登録者への依頼方法等について	5 名
		3 月 11 日（土）	活動状況及び報告書からみえる課題について 道央地区支部のぱあとなあの今後について	8 名
道南	第 1 回道南ぱあとなあ登録者フォローアップ研修 （函館市総合福祉センター）	6 月 2 日（木）	①道ぱあとなあ委員会からの連絡事項 ②実務上の疑問点について情報交換 ③定期報告に関する報告	6 名

	第2回道南ばあとなあ登録者 フォローアップ研修 (函館市総合福祉センター)	12月1日 (木)	①成年後見制度改正について ②実務上の疑問点、情報交換	3名
	第3回道南ばあとなあ登録者 フォローアップ研修 (函館市総合福祉センター)	2月16日 (木)	①道ばあとなあ委員会からの連絡事項 (定期報告の提出について) ②実務上の情報交換	9名
	成年後見事例検討会 (サンリフレ)	4月20日 (水) 6月15日 (水) 8月17日 (水) 10月19日 (水) 12月21日 (水) 3月8日 (水)	・函館弁護士会との合同事例検討会 (認知症高齢者、精神障害者、知的障害者 未成年後見などの事例を検討) ・成年後見制度改正 ・成年後見制度利用支援事業の制度運用状況に 関する情報交換	30～ 40名
道北	第1回ばあとなあ北海道道 北地区支部研修(道北地区支 部秋季セミナーに兼ねる) (稚内市総合福祉センター)	10月29日 (土)	報告「北海道社会福祉士会道北地区支部・北部 地域における成年後見活動の取り組み」 報告 幹事 平川 俊彦(会員)	33名
オホー ツク	第1回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	7月2日 (土)	・事例報告、受任の状況について	11名
	第2回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	9月24日 (土)	・成年後見制度利用円滑法について 家庭裁判所北見支部 中野主任書記官	8名
	第3回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	2月4日 (土)	・報告様式について ・各自の受任状況・概要報告	12名
	第4回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	3月4日 (土)	・ばあとなあ運営委員会の報告 ・債務について 講師 友澤 太郎 氏(弁護士)	13名
十勝	第1回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	6月6日 (月)	事例発表 新規受任事例報告 田中 信宏(会員) 「被疑者・被告人段階における支援に関する会 議」報告 5/19 開催 釧路弁護士会主催内容 河瀬 貴(会員)	10名
	第2回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ) 専門職合同研修	8月6日 (土)	講義「成年後見制度利用促進法を知る」 酒井 勝巳 氏 (リーガルサポート釧路支部支部長) (司法書士酒井綜合法務事務所) グループ討議「成年後見活動における意思決定 支援について」 活動を行う上で踏まえておきたい考え方を、事 例を検討しながら理解を深める	20名
	第3回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	11月21日 (月)	事例発表 新規受任事例 齊藤 久恵(会員) 保佐監督終了について 杉野 全由(会員) 終了事例報告 渡邊 加代子(会員)	12名
	第4回フォローアップ研修 (割烹 草乃)	1月9日 (月)	新年交流会及び情報交換会	18名
	第5回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	3月24日 (金)	受任会員による新規事例発表 阿部 寿広(会員) 事例提供 終了事例報告 石川 尚樹(会員) 死後の事務管理に関して 清野 光彦(会員) 情報提供 ばあとなあ運営委員から 清野 光彦(会員)	12名

釧根	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	6月8日 (水)	郵便物取扱いと死後事務について 受任状況の報告・意見交換等	12名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	8月9日 (火)	受任状況の報告・意見交換等	6名
	五士会 (わっと会議室)	9月23日 (金)	「後見制度の今後の動向について」 講師 鹿嶋 隆志 氏 (日本社会福祉士会理事)	8名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	11月30日 (水)	「成年後見制度民法改正について」 山澤 雅博 氏 (釧路家庭裁判所 訴訟管理官)	8名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	2月20日 (月)	定期報告書の記入方法について 新規報告と終了報告の変更について	25名
	五士会 (わっと会議室)	3月7日 (火)	「後見活動事例報告」 事例報告 井上 雅敬 (会員) 事例報告 藤川 拓也 氏 (弁護士)	15名
日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受 任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	5月21日 (土)	①活動報告・意見交換 ②ぱあとなあ北海道運営委員会報告	8名
	第2回ぱあとなあ登録者・受 任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	6月11日 (土)	①活動報告・意見交換 ②ぱあとなあ北海道運営委員会報告	6名
	第3回ぱあとなあ登録者・受 任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	10月22日 (土)	①『成年後見制度利用促進法』と『成年後見の 事務の円滑化を図るための民法及び家事事件 手続法の一部を改正する法律』の概要と課題 講師 岡 聖子 氏 (岡田法律事務所 弁護士) ②情報交換	8名
	第4回ぱあとなあ登録者・受 任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	11月26日 (土)	①テーマ「被後見人に対する適切な資産管理」 ～後見制度支援信託等の活用について～ 講師 古町司法書士 (伊奈司法書士事務所)	6名

⑥ 成年後見制度活用講座

11月5日(土) 札幌市社会福祉総合センター 4階大研修室 参加者48人

講義「成年後見制度利用促進法の成立とこれからの権利擁護活動」

講師 小幡 秀夫 氏 (日本社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ運営協議会委員)

研究協議「道内市町村における後見支援センターとの連携を考える」

報告①：釧路市権利擁護成年後見センター センター長 井上 雅敬 (会員)

報告②：ぱあとなあ北海道運営委員 (釧根支部) 多田 摩由美 (会員)

報告③：旭川成年後見支援センター センター長 石戸谷 康治 氏

報告④：ぱあとなあ北海道運営委員 (道北支部) 平川 俊彦 (会員)

報告⑤：石狩市成年後見センター 細谷 義江 (会員)

コーディネーター：北海道社会福祉士会副会長 清野 光彦 (会員)

⑦ 名簿登録者のしおり作成

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区 支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	成年後見・権利擁護セミナー (かでの 2.7)	3月4日 (土)	「成年後見制度等にかかわる専門職への期待」 片桐 由喜 氏 (小樽商科大学商学部教授)	33名
道南	道南権利擁護セミナーin ななえ (七飯町文化センター)	10月29日 (土)	①講演「成年後見制度の概要」 岩佐 宏希 (会員) ②講演「市民後見人の会七飯の活動報告」 白田 正幸 氏 (市民後見人の会七飯 代表) ③講演「地域包括支援センターの成年後見制度 へのかかわり」 檜山 明央 氏 (七飯町民生部福祉課地域包括支援係)	50名

道北	第 15 回高齢者障害者の権利擁護セミナー (旭川市大雪クリスタルホール大会議室) 共催：旭川弁護士会、リーガルサポート旭川支部、法テラス旭川	3 月 4 日 (土)	テーマ「安心できる制度 成年後見制度」 ・制度説明「成年後見制度に関する制度説明」 石井 洋文 氏 (弁護士) (旭川弁護士会、深川総合法律事務所) ・制度PR「日本司法支援センター(法テラス)のご案内」 富田 佳佑 氏 (日本司法支援センター旭川地方事務所(法テラス旭川) 常勤弁護士) ・講演「社会福祉実践の視点からみた専門職後見人への期待」 石川 秀也 (会員) (北海道医療大学大学院看護福祉学研究科非常勤講師) ・パネルディスカッション「自分らしく生きるー専門職後見等の活動からー」 コーディネーター：石川 秀也 (会員) (北海道医療大学大学院看護福祉学研究科非常勤講師) パネリスト： 菅沼 和歌子 氏 (弁護士、ななかまど法律事務所) 伊藤 奈津美 氏 (司法書士、伊藤奈津美司法書士事務所) 平川 俊彦 (会員)	125名
オホーツク	権利擁護セミナーin 紋別 (総合福祉センターはーとぴあ 21)	2 月 18 日 (土)	『ガッキー先生の出前講座 ～成年後見・触法障がい者支援編～』 講師：長岐 和恵 氏 (弁護士) (流水の町ひまわり基金法律事務所所長)	38 名
十勝	権利擁護セミナー (帯広市グリーンプラザ)	9 月 24 日 (土)	「成年後見制度利用法と民法の一部改正など」 講師：鹿嶋 隆志 氏 (日本社会福祉士会理事、ぱあとなあ委員長) 鼎談「障害者の権利条約・差別解消法からみえてくる意思決定支援と合理的配慮を考える」 登壇者： 鹿嶋 隆志 氏 竹田 匡 (会員) (日本社会福祉士会理事、北海道社会福祉士会理事、釧根地区支部長) 清野 祥子 (会員) (NPO 法人ちいさな手理事長、北海道社会福祉士会ぱあとなあ北海道運営委員)	37 名
釧根	権利擁護セミナー (ANA クラウンプラザホテル釧路)	3 月 12 日 (日)	生きづらさを抱えた人々への支援 1 講演福祉的支援を要する被疑者・被告人段階の支援の意義 講師 辻川 圭乃 氏 (辻川法律事務所弁護士、大阪弁護士会所属) 2 鼎談釧路における被疑者・被告人段階の支援を考える 弁護士 佐藤 圭×社会福祉士 浜尾 勇貴 (会員) ×精神保健福祉士 高澤 泰史	107名
日胆	成年後見・権利擁護セミナー (苫小牧市民会館)	9 月 17 日 (土)	第 1 部 落語「後見爺さん」桂 ひな太郎 氏 第 2 部 紙芝居「成年後見制度の活用について」 桂 ひな太郎 氏、大谷 和弘 氏 (弁護士)	100名

- ② 「道社協権利擁護セミナー」への共催（年1回）
 ③ 各種権利擁護関係研修会への講師派遣
 　・2016年度札幌市南区緑苑大学「権利擁護～成年後見制度～」への講師派遣 8月3日（水）

(4) 関係機関・職能団体との連携 ＜別表2＞参照

- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
 ② 日常生活自立支援事業との連携
 ③ 家庭裁判所との連携
 ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
 ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

(5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営

- ① ぱあとなあ北海道運営委員会の開催 ＜別表3＞参照
 ② 各種全国会議への担当理事派遣（随時）

(6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置

9月23日（金） 業務監査委員会開催 委員4名（外部2名、内部2名）、理事2名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者自立支援法への関わり

- (1) 介護認定審査会への委員派遣 ＜別表2＞参照
 (2) 障害程度区分認定審査会への委員派遣 ＜別表2＞参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

- (1) 介護保険適正化事業の受託（市町村適正化事業の委託市町村の開拓）
 下記より委託があり、鈴木 英樹氏・原子 潤氏・臼杵 季之氏（以上、理学療法士）、
 奥田 龍人・福島 将恭・林 かおり・菅 しおり・山崎 加代子・芳賀 憂子（以上、会員）を派遣した。
 ① 上富良野町 9月21日（水）
 ② 名寄市 10月17日（月）～18日（火）
 ③ 津別町 2月9日（木）～10日（金）

■ 子ども未来部会

4. 子ども未来部会の開催

- (1) 子どもを取り巻く現状と課題について各委員から報告を行った。
 (2) これからの取組みについて協議を行った。

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

- (1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
かでの 2.7 520 会議室	6月11日 （土）	【基調講演】 演題「意思決定支援とは何か ～ソーシャルワーク専門職に求められるもの～」 講師 野沢 和弘 氏（毎日新聞社論説委員） 【研究発表】 (1)実践発表 ①「地域生活を支えるインフォーマルな社会資源の現状と課題～地域包括支援センターのソーシャルワーク業務から見てきたもの～」 石山 武浩（会員）（道北勤医協宗谷医院） ②「北海道社会福祉士会会員の司法分野における関与の現状と課題～今後のあり方を考える～」 湯浅 弥（会員）（北海道社会福祉士会 司法分野との連携特別委員会）	72名

		③「専門職団体としてアウトリーチを行うことの責任と課題～困りごとなんでも相談会活動の実践から～」 平田 淳（会員） （北海道社会福祉士会 生活困難者支援委員会） ④「生活困窮者実態調査の結果から～生活困窮者自立支援法に関する提言～」 櫻井 宏樹（会員） （北海道社会福祉士会 企画総務委員会）	
--	--	---	--

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	いなきたコミュニティセンター	6月25日 (土)	テーマ「社会福祉士に期待する」 講師：高橋 修一（北海道社会福祉士会会長） シンポジウム「各分野の虐待防止対応にみる社会福祉士の権利擁護」	29名
道南	函館アリーナ 2階会議室	3月11日 (土)	研修内容「専門職と地域の協働」 ①セミナー主旨説明 三谷 真理（会員） ②事例提供 斎藤 麻衣（会員） ②パネルディスカッション 「地域の協働について」 社会福祉士会道南地区支部会員 斎藤 麻衣（子供支援の立場から） 中村 彰寿（高齢者支援の立場から） 高橋 鑑一（医療相談の立場から） 山村 哲（精神保健福祉相談の立場から） 奥山 英梨香（障害者支援の立場から）	51名
道北	秋季セミナー（第1回）あとなあ北海道道北地区支部研修に兼ねる） （稚内市総合福祉センター）	10月29日 (土)	報告「北海道社会福祉士会道北地区支部・北部地域における成年後見活動の取り組み」 報告 幹事 平川 俊彦（会員）	33名
オホーツク	北見市端野町公民館	7月16日 (土)	「わたしの『ものがたり』、あなたの『ものがたり』を大切に～ものがたり診療所の実践から学ぶ～」 講師 佐藤 伸彦 氏（医師）（ものがたり診療所）	82名
十勝	帯広畜産大学 かしわプラザ	2月6日 (土)	夢再発見！～介護×看護×地域＝∞～ ①講演「体操を通してみえる十勝の魅力とは」 村田 浩一郎 氏 （帯広畜産大学准教授） ②活動報告「地域でこれから期待されるひと」 馬場 梨花 氏 （訪問看護ステーション向日葵所長） 鹿内 輔 （会員） （開西病院地域連携部医療相談課） ③基調講演「認知症ケアからみえる、暮らしと生き方とは」 下河原 忠道 氏 （株式会社シルバーウッド代表取締役） ④対談「夢を夢で終わらせないためには」 下川原 忠道 氏×村田 浩一郎 氏	113名
釧路	道東経済センタービル5階	5月28日 (土)	地域包括ケア講演会 個別支援と地域支援の相関性 講師：中島 康晴 氏	73名

日胆	室蘭市中小企業 センター	11月26日 (土)	①講演「認知症高齢者の生活支援について」 講師 吉田 洋志 氏 (室蘭市地域包括支援センターことぶき 社 会福祉士) 鳴海 智子 氏 (恵愛病院認知症疾患センター 室蘭市認知 症初期集中支援チーム 看護師)	30名
----	-----------------	---------------	---	-----

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」(ロイトン札幌・アスティ45)に職員を派遣した。
8月19日(火)・12月10日(水) 山崎 加代子副会長・堀川 泰雄事務局長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2016年度受講決定93名 研修修了者50名

第1回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
第2回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用

2016年度は、ばあとなあ成年後見人養成研修の受講を鑑みて、上記研修を2期開催した。

【第1期】

地区 支部	名称(場所)	開催日	講師	参加 人数
道央	第1回集合研修 (かでの2.7)	4月2日 (土)	福森 星輔(会員)、枡野 裕也(会員) 近藤 尚也(会員)	41名
	第2回集合研修 (かでの2.7)	8月20日 (土)	近藤 尚也(会員)、中村 恵理子(会員)、 山玉 俊宇(会員)	30名
道南	第1回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	6月12日 (土)	三谷 真理(会員)、斎藤 麻衣(会員)	12名
	第2回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	8月21日 (土)	斎藤 麻衣(会員)	12名
道北	第1回集合研修 (旭川市民文化会館)	6月25日 (土)	山口 昌宏(会員)、馬場 義人(会員) 北牧 美子(会員)、綱淵 美穂(会員)	14名
	第2回集合研修 (旭川市民文化会館)	8月20日 (土)	馬場 義人(会員)、平川 俊彦(会員) 北牧 美子(会員)、綱淵 美穂(会員)	13名
オホー ツク	第1回集合研修 (北見市東地区公民館)	6月18日 (土)	武田 学(会員)、大谷 綾子(会員) 佐々木 祐也(会員)	3名
	第2回集合研修 (北見市総合福祉会館)	8月20日 (土)	武田 学(会員)、大谷 綾子(会員)	3名
十勝	第1回集合研修は 釧路会場に参加			
	第2回集合研修 (芽室公民館)	8月27日 (土)	宮澤 英雄(会員)、寺本 圭佑(会員) 鹿内 輔(会員)	5名

釧根	第1回集合研修 (釧路専門学校)	6月25日 (土)	竹田 匡(会員)、吉村 寿人(会員) 米澤 結実子(会員)	4名
	第2回集合研修 (釧路市交流プラザさいわい)	8月27日 (土)	角田 広佑(会員)、米澤 結実子(会員)	5名
日胆	第1回集合研修 (苫小牧市民活動センター)	6月25日 (土)	大塚 彰(会員)、有澤 克英(会員) 櫻井 宏樹(会員)、亀田 拓臣(会員)	9名
	第2回集合研修 (苫小牧市民活動センター)	8月27日 (土)	山下 勇人(会員)、加藤 侑大(会員) 有澤 克英(会員)、高橋 卓嗣(会員)	5名

【第2期】

地区 支部	名称(場所)	開催日	講師	参加 人数
道央	第1回集合研修 (かでる2.7)	10月16日 (土)	近藤 尚也(会員)	41名
	第2回集合研修 (かでる2.7)	2月25日 (土)	近藤 尚也(会員)、吉田 圭吾(会員)	30名
道南	第1回集合研修 (ゆあさ社会福祉士事務所)	11月13日 (土)	斎藤 麻衣(会員)	12名
	第2回集合研修 (ゆあさ社会福祉士事務所)	2月26日 (土)	三谷 真理(会員)、渋谷 昌広(会員) 奥山 英梨香(会員)、本間 由美(会員)	12名
道北	第1回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	10月15日 (土)	山口 昌宏(会員)、柴田 淳(会員) 馬場 義人(会員)、綱淵 美穂(会員)	14名
	第2回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	2月18日 (土)	馬場 義人(会員)、平川 俊彦(会員) 綱淵 美穂(会員)、柴田 淳(会員) 福島 将恭(会員)	13名
オホー ツク	第1回集合研修 (北見市総合福祉会館)	10月15日 (土)	大谷 綾子(会員)、佐々木 祐也(会員)	3名
	第2回集合研修 (北見市総合福祉会館)	2月18日 (土)	大谷 綾子(会員)、佐々木 祐也(会員)	3名
十勝	第1回集合研修 (芽室中央公民館)	10月16日 (土)	清野 光彦(会員)、東村 智之(会員) 田巻 憲史(会員)、石井 康浩(会員)	7名
	第2回集合研修 (芽室中央公民館)	2月11日 (土)	宮澤 英雄(会員)、寺本 圭佑(会員)	5名

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2016年度 受講決定 33名（継続受講3名含む） 受講修了者24名

科目	テーマ	集合研修 開催地区 日程・担当者						
		道央	日胆	道北	オホ	十勝	釧根	函館
理論系Ⅰ ソーシャルワーク	相談援助の視座と展開過程 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) * 事前課題あり	7/30 (土)	6/18 (土)	6/18 (土)	6/25 (土)	6/18 (土)	6/25 (土)	6/18 (土)
	実践のためのアプローチ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)		6/19 (日)					
	自立生活支援とコミュニティ ソーシャルワーク (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	7/31 (日)		6/19 (日)	6/26 (日)	6/19 (日)	6/26 (日)	6/19 (日)
	実践事例演習 (6時間)	8/20 (土)	6/26 (日)	7/23 (土)	7/3 (日)	6/26 (土)	7/3 (日)	6/26 (日)
地域開発・政策系科目Ⅰ	社会資源の理解と 社会資源開発 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) * 事前課題あり	9/3 (土)	9/10 (土)	8/27 (土)	9/10 (土)	9/3 (土)	9/10 (土)	9/3 (土)
	連携システムのあり方と ネットワークの構築 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)							
	地域における 福祉政策と福祉計画 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) * 事前課題あり	9/4 (日)	9/11 (日)	8/28 (日)	9/11 (日)	9/4 (日)	9/11 (日)	9/4 (日)
	社会福祉調査の 方法と実際 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間) * 修了課題あり							
人材育成系 科目Ⅰ	スーパービジョンとは (講義2時間)	9/10 (土)				9/24 (土)		
	スーパービジョン モデルセッションを見る (講義・演習 2時間)							
	スーパーバイザー体験 (演習2時間)							
法学系科目Ⅰ 権利擁護・	社会福祉における法Ⅰ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	6/12 (日)			10/15 (土)	10/22 (土)	10/29 (土)	10/22 (土)
	ソーシャルワークと 権利擁護の視点Ⅰ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)							
	社会福祉における法Ⅱ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	8/21 (日)			10/16 (日)	10/23 (日)	10/30 (日)	10/23 (日)
	ソーシャルワークと 権利擁護の視点Ⅱ (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)							

科目	テーマ	集合研修 開催地区 日程・担当者						
		道央	日胆	道北	オホ	十勝	釧根	函館
実践研究系科目Ⅰ 実践評価・	実践研究の意義と方法 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	12/10 (土)		11/26 (土)		11/26 (土)	11/19 (土)	11/19 (土)
	実践研究のための記録 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)	12/11 (日)		11/27 (日)		11/27 (日)	11/20 (日)	11/20 (日)
	実践評価の方法 (DVD活用講義1.5時間 演習1.5時間)							
	実践研究発表の方法 (講義2時間演習4時間) * 事前課題 * 修了課題あり	1/28 (土)					1/21 (土)	

- ・2016年度は、7地区支部での開催を日程の重複に配慮して計画した。隣接地区支部での受講など、日程都合での欠席の回避の一方、受講者ゼロとなり開催をしなかった回もあった。
- ・各地区支部での運営は、生涯研修委員会委員のほか、旧委員（旧理事含む）、基礎Ⅱ・基礎Ⅲ修了者、地区三役等にご協力いただいた。スーパービジョン科目は、経過的スーパーバイザーにて担当、実践研究発表の方法は、修士である石崎 剛会員（道央地区）、竹田 匡会員（釧根地区）にご対応いただいた。
- ・2018年度より、集合研修でのDVD活用が中止となり、講師による進行となる。2016年10月に基礎研修講師養成研修が札幌で開催され、地区支部のご協力を得て、各地区支部より各科目に受講者を推薦いただいた。2017年度を準備期間とし、2018年度から各地区支部でさらに円滑に基礎研修Ⅱの開催を目指す。

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2016年度 受講決定26名 受講修了者13名 2015年度継続受講1名

群	研修番号	科目	テーマ	日程・講師	
				道央	十勝
1	集合研修1	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス ・事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)	6月5日(日) 湯浅 弥(会員)	
	集合研修2	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	(事前課題) ・実践事例演習Ⅱ (科目修了レポート)	6月25日(土) 近藤 尚也(会員)	
	集合研修3	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・模擬事例検討会 (科目修了レポート)	6月26日(日) 近藤 尚也(会員)	
2	集合研修4	権利擁護・法学系科目Ⅰ	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)	7月9日(日) 白戸 一秀(会員)	7月9日(日) 清野 祥子(会員)
3	集合研修5	地域開発・政策系科目Ⅰ	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題1.2)	7月10日(土) 河野 和浩(会員)	7月10日(土) 馬場 義人(会員)
	集合研修6		・地域の課題の解決に向けた具体策について (科目修了レポート)	11月13日(日) 河野 和浩(会員)	11月13日(日) 馬場 義人(会員)
4	集合研修DVD	サービス管理・経営系科目Ⅰ	・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネート)の意義、会議運営 ・情報共有・継続の仕組み(記録・カンファレンス・サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価)	9月3日(土) 山本 幸治(会員)	9月3日(土) 原 貴弘(会員)
			・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、緊急介入事業の対処方法	9月4日(日) 山本 幸治(会員)	9月3日(土) 原 貴弘(会員)
	集合研修7		(演習事前課題) ・事例研究(苦情・リスク・サービス評価) (科目修了レポート)	11月12日(日) 山本 幸治(会員)	11月12日(日) 原 貴弘(会員)
5	集合研修8	人材育成系科目Ⅰ	スーパービジョンのモデルセッション	2月11日(土) 村山 文彦(会員)	
	集合研修9		新人教育プログラム	2月12日(日) 村山 文彦(会員)	

(4) 各種全国会議への担当理事派遣

<別表2>参照

(5) 生涯研修委員会の運営

<別表3>参照

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校 10月15日（土）、16日（日） 修了者 86名

カリキュラム

1日目 10月15日（土）10：00～18：00

時 間	内 容	担当講師
9：45～10：00	オリエンテーション／開講式	
10：00～12：00	【講義】実習指導概論	古川 義則（会員） （苫小牧市成年後見支援センター）
12：45～14：45	【講義】実習マネジメント論	長濱 章雄（会員） （障害者支援施設 希望学園）
15：00～18：00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員） （専門学校 日本福祉学院教員）

2日目 10月16日（日）9：00～18：00

時 間	内 容	担当講師
9：00～10：00	【演習】実習プログラミング演習	越石 全（会員） （札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）
10：00～11：30	【講義】実習スーパービジョン論	越石 全（会員） （札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）
12：30～18：00	【演習】実習スーパービジョン論	星野 由利子（会員） （北海道医療大学 教授） 齋藤 幸（会員） （JCHO 北海道病院） 越石 全（会員） （札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）
18：00～18：15	閉講式／修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

・3月18日（土）10：00～17：00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 47名

テーマ 実習スーパービジョンにおいて「自己決定」をどう教えるか

講 師 米本 秀仁 氏（北星学園大学名誉教授）

鈴木 道代 氏（博士 社会福祉学）

大友 芳恵（会員）（北海道医療大学）

高木 真理 氏（羊ヶ丘家庭支援センター）

不動 宏平 氏（真栄病院）

鈴木 里歩 氏（北星学園大学 社会福祉学福祉臨床学科 4年）

越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）

(3) 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会への参加（越石委員参加）

①企画会議

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回企画会議	4月14日（木）	北星学園大学	18：30～
第2回企画会議	7月7日（木）	北星学園大学	18：30～
第3回企画会議	10月14日（金）	北星学園大学	18：30～
第4回企画会議	1月20日（金）	北星学園大学	18：30～

②運営会議

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回運営会議	5月14日（土）	北星学園大学	14：00～
第2回運営会議	8月6日（土）	名寄市立大学	14：00～
第3回運営会議	11月13日（日）	北星学園大学	14：00～
第4回運営会議	2月26日（日）	北星学園大学	14：00～

- (4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加 現場実習指導者研修委員（会員）
- ・施設ソーシャルワーク実習9機能モデル研修会
6月18日（土）学校法人西野学園札幌医学技術福祉歯科専門学校
 - ・2016年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席
8月2日（火）北海道医療大学
 - ・北海道ブロック社会福祉実習セミナー
11月12日（土）学校法人西野学園札幌医学技術福祉歯科専門学校
 - ・2016 年北海道ブロック相談援助実習指導者のためのスタートアップ研修
ー評価表から作る実習プログラムー
12月17日（土）北星学園大学
 - ・社会福祉士養成教育研修会 テーマ：「実習」を重視したソーシャルワーク教育の展開
2月18日（土）13：00～17：30 北星学園大学

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

- (1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催 （場所：かでの2.7 参加人数 92名）

1日目 6月29日（水） 9：20～17：00

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師：佐藤 智大 氏（青天法律事務所 弁護士）
 科目②「高齢者虐待と権利擁護」講師：石崎 剛（会員）
 （社会福祉法人栄和会 札幌市厚別区第2地域包括支援センター長）
 科目③「初動期」講師：高橋 通江（会員）
 （旭川市永山地域包括支援センター 精神保健福祉士）

2日目 6月30日（木） 9：30～17：30

科目④「対応段階」講師：浅野 豊（会員）
 （苫小牧市中央地域包括支援センター管理者）
 科目⑤「評価と終結」講師：坪井 一身（会員）
 （帯広市社会福祉協議会 成年後見支援センター主任）
 「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」
 講師：今井 敦（会員）
 （神楽・西神楽地域包括支援センター長）

3日目 7月1日（金） 9：30～16：40

科目⑥「総合演習」講師：井上 雅敬（会員）
 （釧路市社会福祉協議会地域福祉課 課長）
 講師：佐々木 康寛（会員）
 （函館市地域包括支援センターゆのかかわ施設長）

- (2) 施設職員向け高齢者虐待対応研修会の開催 ※障がい者等地域生活支援委員会と合同開催（19頁参照）

- (3) 地域包括支援センターネットワーク実践力研修会の開催（場所：かでの2.7 参加人数 17名）

1日目 7月30日（土）9：15～18：45

講義 「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」
 講師：林 和典（会員）（旭川市神居・江丹別地域包括支援センター）
 演習① 「個と地域の一体的アプローチ」
 講師：松林 邦昭（会員）（旭川市社会福祉協議会）
 演習② 「組織・関係機関のネットワークづくり」
 講師：村山 文彦（会員）（社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター）

2日目 7月31日（日）9：30～13：00

演習③ 「地域ネットワークづくり」
 講師：三谷 真理（会員）（特別養護老人ホーム俱有・短期入所施設俱有）
 講義② 「中間課題の説明」
 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）

3日目 10月23日（日）9：30～15：50

演習④ 「中間課題の報告会」
 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）
 講義③ 「総括演習」
 講師：林 和典（会員）（旭川市神居・江丹別地域包括支援センター）

(4) 地域包括支援センター権利擁護実践研修会の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
地域包括支援センター職員対象 「権利擁護実践」研修会 (かでる2.7)	11月12日 (土)	講義「成年後見制度を活用する際に、地域包括支援センター専門職に期待する役割について」 演習「利用者をはじめ、家族や関係者に対し、成年後見制度活用が必要であることの説明力について」 講師：田村 満子（公益社団法人日本社会福祉士会 前副会長）	41名

(5) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	評価シート活用研修（かでる2.7）	2月11日 (土)	「自己評価ワークブック研修『地域アセスメント力研修』」 石崎 剛（会員） （社会福祉法人栄和会 札幌市厚別区第2地域包括支援センター長）	30名
	権利擁護研修（札幌駅前ビジネススペースカンファレンスルーム）	9月10日 (土)	「意思決定を尊重した人生の最終段階への支援～医療事前指示書を書く会」 スーディ神崎 和代 氏 （札幌市立大学看護学部 教授）	12名
道南	地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」活用研修（サテライト百楽園）	3月24日 (金)	「評価を通じて次年度の取り組みを考える」 内容：センター事業評価項目について、各センターの取り組み状況や課題を出し合い、意見交換して次年度の事業計画作成につなげていく。 佐々木 康寛（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかかわ施設長）	23名
道北	地域包括支援センター職員研修～地域づくりを考える～（旭川地場産業振興センター）	9月30日 (金)	講義「評価シートの概要について」 演習「地域の課題やニーズに対し、組織（地域包括支援センター）としてのアプローチを考える」 坪井 一身（会員） （帯広市成年後見支援センター 主任）	24名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修（北見市役所）	12月14日 (水)	「評価シート」の活用について 北見市地域包括支援センター連絡協議会社会福祉士部会との共催 内容：評価シートの概要、構造を講義し、組織のシートを実施しその内容をもとにグループワークを行った。 武田 学（会員） （北見市東部・端野地区地域包括支援センター）	10名
十勝	社会福祉士「評価シート」活用研修（開西病院）	3月25日 (金)	評価シートを活用した実践振り返り研修 内容：評価シート（個別レベル）を実施し、それをもとにグループワークを行った。 川向 優子（会員） （地域包括支援センター帯広至心寮）	8名
釧路	地域包括支援センター「評価シート活用研修」	1月17日 (火)	講義：地域包括支援センター自己評価シート開発の経緯について 演習：記入体験 井上 雅敬（会員） （釧路市社会福祉協議会）	10名
日胆	未実施			

(6) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区 支部	名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	高齢者虐待対応 研修（かでの 2.7）	6 月 4 日 （土）	「JR 東海事件が与える高齢者虐待対応への影響について」 三島 祥悟 氏（札幌弁護士会）	30 名
道南	高齢者虐待対応 研修 （コミュニティ ホール こん）	1 月 13 日 （金）	講義「養介護施設従事者向けの研修内容について（在宅 サービス事業者向け）」 森 健二（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ社会福祉士） 講義「養介護施設従事者向けの研修内容について（施設 向け）」 佐々木 康寛（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長） 講義「虐待通報シート（医療機関向け）」 村上みなみ（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ社会福祉士）	36 名
道北	高齢者虐待対応 ソーシャルワー ク研修会 （旭川市民文化 会館）	2 月 24 日 （金）	講義「高齢者虐待対応におけるアセスメントと組織内判 断について」 演習「事例から事実確認のための情報収集の方法と組織 としての虐待の判断と根拠を考える」 島崎 顕生（会員） （社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 札幌市北区第 2 地域包括支援センター）	23 名
オホー ツク	虐待対応ソーシ ャルワーク研修 （北見市総合福 祉会館）	3 月 23 日 （木）	講義「高齢者虐待防止法と市町村の責務、高齢者虐待対 応と権利擁護」 演習「初動期の対応について」 武田 学（会員） （北見市東部・端野地区地域包括支援センター）	11 名
十勝	（地域づくり研 修）高齢者虐待ソ ーシャルワーク 研修（十勝総合振 興局）	2 月 28 日 （火）	講義「高齢者虐待対応と権利擁護」 演習「事例検討」 坪井 一身（会員） （帯広市成年後見支援センター）	35 名
釧根	地域包括支援セ ンター虐待対応 研修（釧路町保健 福祉センター）	2 月 1 日 （水）	報告「各機関における虐待対応状況、虐待対応に使用す るマニュアル作成状況、他機関との連携について」 医療機関：労災・日赤・市立／地域包括：厚岸町 ／行政：釧路市 GW「各機関からの報告を踏まえ、所属機関の対応状況 や今後の連携協力体制の構築に向けた意見交換」	67 名
日胆	高齢者虐待対応 支援研修 （苫小牧市民活 動センター）	9 月 2 日 （金）	講義、演習「高齢者虐待対応と権利擁護について」 講師：坪井 一身（会員） （帯広市社会福祉協議会 成年後見センター） アドバイザー：浅野 豊（会員） （苫小牧市中央地域包括支援センター） 対象：東胆振管内 行政、包括、弁護士	44 名
	地域包括支援セ ンター職員 高 齢者虐待事例検 討会 （苫小牧市民活 動センター）	2 月 27 日 （月）	「虐待を受けている母親と精神疾患を患う次男との 2. 人暮らしで、介入困難・サービス拒否が強いケース」に ついて～エコマップ、ジェノグラムを活用した事例検討 浅野 豊（会員） （苫小牧市中央地域包括支援センター管理者） 対象：東胆振管内 行政、包括、社協職員	38 名

(7) 地域包括支援センター支援委員会の運営

＜別表3＞参照

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。（運営委員派遣）

＜別表2＞参照

(9) 各種全国会議への派遣

＜別表2＞参照

(10) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

＜別表2＞参照

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月1日(土)

- ① 札幌会場：かでの 2.7 受験者 29 名（申込 31 名）
- ② 釧路会場：釧路町保健福祉センターあいぱーる 受験者 6 名（申込 8 名）
- ③ 函館会場：ポリテクセンター函館 受験者 16 名（申込 17 名）
- ④ 帯広会場：とかちプラザ 受験者 6 名（申込 7 名）
- ⑤ 北見会場：北見市社会福祉協議会 受験者 4 名（申込 4 名）
- ⑥ 旭川会場：旭川市ときわ市民ホール 受験者 8 名（申込 9 名）
- ⑦ 苫小牧会場：苫小牧市文化交流センター 受験者 5 名（申込 5 名）
- ⑧ 自宅受験：10 名
- ⑨ 団体受験：名寄市立大学（51 名）・北海道医療大学（74 名）・福祉ボランティアぴりかれら（6 名）

(2) 受験生激励・入会促進活動

第 29 回社会福祉士国家試験当日、札幌・釧路会場において受験生の激励文を配布した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

＜別表3＞参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者自立支援法の推進及び障がい者ケアマネジメントの普及

(1) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修会」 （かでの2.7）	8月27日 （土）	①講義「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待防止法の概要について」 講師：佐藤 智大 氏（札幌弁護士会 弁護士） ②特別講座「権利擁護と虐待防止」 講師：山本 家弘 氏 ③演習・講義 講師：三井 弘巳（会員） （社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか 梅花実 施設長） 演習①「同僚の仕事から」（事例） 演習②「新任介護職員の声から」 演習③「虐待発生後の対応について」 ④講義 研修のまとめと振り返り	163名 ＜内訳＞ （障害分野から参加） 92 名 （高齢分野から参加） 71 名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(2) 障がい者等地域生活支援委員会の運営

＜別表3＞参照

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

＜別表2＞参照

(1) 日本社会福祉士会との協働

(2) ソーシャルワーク関係団体（北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会）との連携

（日時）2月17日（金）（札幌市）4 団体会長会議への出席

(3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携

(4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会（北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構）

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

(1) 認証委員会・基準等委員会（部会）の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
認定こども園・地域型保育事業ヒアリング・打合せ	5月19日（木）	認定こども園まなび ころころ保育園
自己評価研修会社会的養護関係施設編打合せ	5月25日（水）	社会福祉士会事務局会議室
保育部会・自己評価研修会保育編打合せ	7月5日（火）	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会社会的養護関係施設編打合せ	8月2日（火）	かでの 2.7 6 階 女性プラザ ミーティングスペース
第 1 回基準等委員会	8月22日（月）	かでの 2.7 6 階 女性プラザ ミーティングスペース
評価調査者養成研修打合せ	8月29日（月）	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会高齢編打合せ	9月16日（金）	社会福祉士会事務局会議室
保育部会	9月21日（水）	かでの 2.7 6 階 女性プラザ ミーティングスペース
自己評価研修会高齢編打合せ	11月16日（水）	社会福祉士会事務局会議室
審査委員会・第 2 回基準等委員会	1月18日（水）	かでの 2.7 6 階 女性プラザ ミーティングスペース
第 1 回認証委員会	3月17日（金）	かでの 2.7 530 会議室

(2) 評価機関の認証

評価機関数 8 評価機関

（2016 年度中に 1 機関の認証辞退を受理。また、2016 年度末に 1 機関の新規認証を行った。）

(3) 評価事業普及協議会（全社協主催・東京）への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	6月8日（水）	全社協（新霞ヶ関ビル）	原 貴弘

(4) 評価調査者継続研修の開催（①②ともに札幌市社会福祉総合センター）

1日間 1回目 9月24日（土）／参加者 27名

2回目 11月19日（土）／参加者 45名

(5) 自己評価研修会の開催

① 社会的養護関係施設編／8月20日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者20名

② 保育編／10月29日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者 81名

③ 高齢編／12月3日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者 10名

評価実施件数	25 事業所・施設	障がい分野	17	事業所・施設
		児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	4	事業所・施設
		高齢者分野	4	事業所・施設
		救護分野	0	事業所・施設
	累計 179 事業所・施設	障がい分野	94	
		児童分野	11	
		保育分野	48	
		高齢者分野	26	
		救護分野	4	

・評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者養成 研修（東京）	6月27日（月） ～30日（木）	全国社会福祉協議会 5 階会議室	北海道からは 2 名参加 鈴木 正子（サード・アイ） 神内 秀之介（会員）（サード・アイ）

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

1. 福祉なんでも相談会の開催

- (1) 福祉なんでも相談会を、ソーシャルワーカーや各地区支部の取り組みにあわせて開催した。
地域によっては、相談会を継続的に開催した。

(2) 委員会の開催

福祉なんでも相談会について、振り返り、今後のあり方について検討した。

(3) 委員会活動の通信を発行した。

<別表3>参照

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 被災地視察／9月22日（木）

※台風10号による被災地の状況確認と支援のあり方について検討

(3) 研修への派遣

<別表2>参照

(4) 研修会の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「災害支援活動者養成研修」 （かでの2.7）	9月3日（土） ～4日（日）	講義1「ソーシャルワーカーによる災害支援」 講師：奥田 龍人（会員）（NPO 法人シーズネット） 講義2「要援護者支援のための災害救助法と支援制度の『知識の備え』」 講師：遠藤 篤也 氏 （北海道保健福祉部総務課企画調整グループ） 講義3「北海道における災害の特徴と対策について」 講師：小林 靖幸 氏 （北海道総務部危機対策局危機対策課防災グループ） 講義4「日本社会福祉士会の被災地における支援活動について」 講師：柏 浩文（会員） 講義5「支援を受け入れた立場から」 講師：千菅 英理子 氏 （釜石市保健福祉部高齢介護福祉課） 演習「支援に赴いた立場から－災害ソーシャルワークにおける積極的ニーズ把握・アセスメントの実際－」	20名

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

委員会を開催した。

回数	開催年月日	開催場所	参加人数
第1回目	9月13日（日）	かでの2.7	9名
第2回目	12月12日（土）	かでの2.7	9名
第3回目	3月25日（日）	かでの2.7	9名

(2) 学習会の開催

「司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会」を行った。

・開催 3月25日 北農健保会館 参加者：25名

(3) 報告書「北海道内における司法と福祉の連携」を発行した。（3月25日）

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員を週5日（平日）配置した。

・小林 多世事務局員・五十嵐 綾事務局員（ぱあとなあ北海道相談員兼務）

3. 専従事務局長（堀川 泰雄）を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,423,500円

(1地区支部あたり配分金)

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

(必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告)

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
石狩ブロック研修会 千歳市民文化センター	10月8日 (土)	内容：講演、参加者とのパネルディスカッション、意見交流等 講師： 悪七 尚広（会員） 齊藤 英樹 氏 （介護老人保健施設アートライフ恵庭事務部長） 及川 進 氏 （社労士事務所メディケアリンク千歳代表） 木下 浩志 氏 （特別養護老人ホームやまとの里施設長）	24名	
司法福祉に関する研修会 かでる2・7	3月4日 (土)	「入口支援の流れと実際の状況」 講師：釣 秀樹 氏 （札幌地方検察庁刑事部社会復帰支援担当） 「実践報告」 安田 昌彰（会員）	36名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員サロン 札幌市社会福祉総合センター	10月28日 (金)	テーマ「こども食堂の実際 - 社会福祉士との連携を見据えて -」 講師：安田 香織 氏 （にじ色こども食堂代表）	18名	
	12月16日 (金)	テーマ「若年認知症の実際 - 寄せられる相談の実際と社会福祉士への期待 -」 講師：平野 憲子 氏 （北海道若年認知症の人と家族の会 事務局長）	9名	
	2月24日 (金)	テーマ「ひきこもり支援の実際 - 寄せられる相談の実際と社会福祉士への期待」 講師：三上 雅幸 氏 （北海道ひきこもり成年相談センター 札幌市ひきこもり地域支援センター 事業部長）	15名	

江別市社会福祉士研修 への運営協力 江別市総合社会福祉セ ンター	6月10日 (土)	勉強会 講師：成田 孝友（会員）	28名	
	7月2日 (日)	見学研修「オレンジRUNえべつ」	8名	
	7月28日 (金)	勉強会 講師：宇佐美 氏 (訪問看護ステーションのっぽろ)	21名	
	10月25日 (水)	勉強会「発達障害」 講師：谷藤 氏・水口 氏	43名	

(3) こども食堂と地区支部三役との意見交流会

場所	開催日	参加人数
札幌市社会福祉総合セ ンター	3月6日 (月)	27名 こども食堂12カ所参加

※こども食堂の実態把握等を目的とするアンケート調査の実施。29カ所中17カ所から回答。

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	6月25日(土)	221名	(出席数 25名、書面表決 123名、委任状 73名)
三役・四役会議	8月3日(水)	6名	
	8月29日(月)	6名	
	10月19日(水)	6名	
	11月18日(金)	6名	
	12月14日(水)	6名	
	1月18日(水)	6名	
	2月6日(月)	4名	
	2月17日(金)	6名	
	3月1日(水)	4名	
	3月13日(月)	5名	
幹事会	6月25日(土)	18名	
	7月13日(水)	18名	
	8月8日(月)	18名	
	9月7日(水)	17名	
	10月20日(木)	11名	
	11月21日(月)	13名	
	12月15日(木)	12名	
	1月20日(金)	13名	
	2月22日(水)	15名	
	3月16日(木)	11名	

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委 員会	年2回	委員委嘱		海老 厚志（会員）
人権擁護委員会	随時	委員委嘱		目黒 紀美代（会員）
江別市後見実施機関検討委 員会	年5回	委員委嘱		菅 しおり（会員）
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員 22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員 4名
小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱		里村 としこ（会員）
札幌家庭裁判所等関連会議	2月20日 (月)	後見事務の実務上の諸問 題等について協議	2名	長井 卷子（会員） 目黒 紀美代（会員）

(3) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等） 発行部数

主な内容	発行部数（方法）	発行月
地区支部ホームページの立上・運営		2017 年 1 月開始・随時
会員サロン等の案内チラシの発行	850 部（道士会郵送物に同封し会員に郵送）	8 月・10 月・12 月・2 月
会員情報誌の発行	850 部（道士会郵送物に同封し会員に郵送）	8 月・10 月

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法連携研修会 弁護士会館	9 月 14 日 (水)	「司法と福祉の連携について」	14 名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	11 月 16 日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10 名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	1 月 18 日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10 名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	3 月 14 日 (火)	「司法と福祉の連携について」	10 名	函館弁護士会
道南 SW 三団体 合同研修会	2 月 4 日 (土)	「地域包括ケアについて」	90 名 (三団体合計)	北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部・北海道精神保健福祉士道南ブロック

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
9 月定例会 コミュニティホールこん	9 月 16 日 (金)	「司法と福祉の連携」 話題提供者 窪田 良弘（会員） （窪田法律事務所）	18 名	
11 月定例会 ベルクラシック	11 月 22 日 (火)	「依存症の集いの活動から」 話題提供者 渡島保健所保健師	20 名	
1 月定例会 テーオーケアサービス	1 月 20 日 (金)	「障害者の意思決定支援を中心に」 話題提供者 麻薙 悠子 氏 （社会福祉法人かいせい）	14 名	
3 月定例会 コミュニティホールこん	1 月 20 日 (金)	「16 年度を振り返り」	14 名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
函館市要援護高齢者・障がい者対策協議会	年 2 回	函館市保健福祉部高齢福祉課所管 委員委嘱		湯浅 弥 (会員)
函館市市民後見人運営委員会	年 3 回	委員委嘱		岩佐 宏希 (会員)

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等） 発行部数

主な内容	発行部数（方法）	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
定例会案内	120 部（会員に郵送）	随時

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2016 年度道南地区支部全体会（特別養護老人ホーム俱有）	7 月 15 日（土）	12 名
第 1 回役員会	7 月 9 日（土）	6 名
第 2 回役員会	11 月 12 日（土）	7 名
第 3 回役員会	1 月 14 日（土）	6 名
第 4 回役員会	3 月 11 日（土）	8 名

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動	12 月 10 日（土）	社会福祉専門職が支える「権利擁護」をあらためて考える。 ※グループワーク	29 名	主催／道北社会福祉士会上川北部ブロック
上川中部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	2 件	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック
	7 月 14 日（木）	交流事業「ワーカーズ・サロン」① 顔の見える連携『障がい者・高齢者の性と恋愛編 vol.2』 当事者同士・支援者に対して・性に関する事・接し方…そんな悩みを共有し解決のヒントを見つけよう！	28 名	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック 共催／北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部、北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士協会道北支部
	11 月 17 日（木）	交流事業「ワーカーズ・サロン」② 『「食」について～ソフト食・クックチルって知っていますか？』 クックチルという調理法や、やわらか食、ムース食について、試食し、それぞれの立場からの『食』について、情報共有する。 講師 松森 八重子 氏 (旭川圭泉会病院 管理栄養士)	22 名	同上
	2 月 16 日（木）	交流事業「ワーカーズ・サロン」③ 『レクは地球を救う』 レクという観点から、これからの地域のあり方を地域の皆さんと一緒に向き合うレクを通して学ぶ 講師 野々村 雅人 氏 野々村 裕子 氏 (特定非営利活動法人ゆい・ゆい)	17 名	同上
上川南部ブロック活動	8 月 27 日（土）	上川南部ブロック研修会 有料老人ホーム・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・地域交流館複合施設「ごりょうの丘」施設見学 株式会社すまいるふらの 代表取締役社長 大西 美奈子 氏	6 名(会員 5 名、非会員 1 名) ※ブロック外参加者 1 名	主催／道北社会福祉士会上川南部ブロック
留萌ブロック活動		活動実績なし		

宗谷ブロック活動	10月29日 (土)	道北地区支部秋季セミナー（稚内市開催）を宗谷ブロック活動として位置づけ		
青年部活動 （若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動）	6月4日 (土)	各分野で活躍している社会福祉士の仕事を知ろう 講師：道北地区支部 高齢者・障がい・医療・成年後見・行政の各分野幹事	18名	主催／道北社会福祉士会
	9月24日 (土)	スポーツ交流会（諸事情により中止）	0名 (中止)	同上
	1月21日 (土)	事例検討による学習会 野中式による、障がい者支援にかかわる事例の事例検討	13名	同上

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季公開セミナー（旭川勤労者福祉会館）	6月4日(土)	「罪を犯した人に福祉は何かできる？」 基調講演 講師 石井 隆（会員） （北海道地域生活定着支援センター所長） パネルディスカッション パネリスト： 林 和典（会員） （旭川市神居・江丹別地域包括支援センターセンター長） 富田 佳佑 氏 （日本司法支援センター旭川地方事務所（法テラス旭川） 常勤弁護士） 佐藤 珠美（会員） （札幌刑務所札幌刑務支所 社会福祉士） 石井 隆（会員） （北海道地域生活定着支援センター所長） コーディネーター： 朴 姫淑 氏 （旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 准教授）	64名	主催／道北社会福祉士会
秋季市民公開セミナー（稚内市総合福祉センター）	10月29日 (土)	「発達障害（がい）の理解と支援」 講師 田実 潔 氏 （北星学園大学社会福祉部 教授）	72名	主催／道北社会福祉士会 共催／介護支援専門員稚内会 後援／稚内市 稚内市自立支援協議会、稚内市社会福祉協議会、医療法人道北勤労者医療協会、社会医療法人禎心会、社会福祉法人緑ヶ丘学園

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2015～2017 年度)	1 名	福島監査を推薦
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2016 年度)	1 名	平川幹事を推薦
旭川成年後見支援センター受任調整会議 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2016 年度)	3 名	山口支部長、柴田会計 平川幹事を推薦
猿払村後見実施機関設立準備委員会 (猿払村社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2015～2016 年度)	1 名	平川幹事を推薦
家事関係機関との連絡協議会 (旭川家庭裁判所)	2 月 28 日 (火)	後見事務の実務上の諸問題等について協議	5 名	高橋副支部長 平川幹事、福島監査 小木会員、平田会員を推薦
旭川成年後見支援センター・普及啓発講演会	9 月 10 日 (土)	事例報告者推薦	1 名	山田幹事を推薦
旭川成年後見センター市民後見人養成研修 (旭川市社会福祉協議会)	10 月 22 日 (土) 11 月 5 日 (土)	講師、ファシリテーター推薦	7 名	山口支部長、柴田会計 平川幹事、西中会員 久保田会員、長濱会員 林会員を推薦
旭川成年後見支援センター・市民後見人受任時研修	随時	講師推薦	3 名	山口支部長、平川幹事、 平田会員を推薦
旭川市医療・介護連携推進検討会 (旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会)	随時	委員推薦	1 名	松林会員を推薦

(4) 福祉なんでも相談会

地区支部	場所	開催日	参加人数	主催／共催
道北	旭川市中央公民館	4 月 16 日 6 月 25 日 8 月 27 日 10 月 22 日 12 月 24 日 2 月 18 日 3 月 25 日	①相談件数 計 10 件 4 月 0 件、6 月 2 件、8 月 1 件 10 月 0 件、12 月 4 件、2 月 2 件 3 月 1 件 ②学習会参加者 計 63 名 4 月 7 名、6 月 6 名、8 月 18 名 10 月 9 名、12 月 13 名、2 月 10 名	主催／北海道社会福祉士会生活困難者支援委員会 共催／ 道北社会福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部

(5) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007 年 7 月 5 日開設 2017 年 3 月 31 日現在 アクセス数 37,642 件 (1 日平均 9 件前後)	適宜
「道北便り」の発行（第 19 号）	会員発送 235 部	5 月
「道北便り」の発行（第 20 号）	会員発送 250 部	10 月
「道北便り」の発行（第 21 号）	会員発送 251 部	2 月
ぱあとなあ北海道のパンフレット配布	高齢者障害者の権利擁護セミナー参加者 125 部	3 月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	6月4日(土)	38名
地区支部第2回支部全体会	10月29日(土)	35名
第1回役員会	7月16日(土)	18名
第2回役員会	3月5日(日)	18名
三役会議	10月29日(土)	7名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい) (オホーツク地区)	9月3日 (土)	「私の社会福祉士像とその実践」 ○講師 ・小野 信一(会員) 釧根地区 ・坂村 暢一(会員) 十勝地区 ・山田 英孝(会員) オホーツク地区 ○グループワーク	25名	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員学習会	5月14日 (土)	「アルコール依存症について」 佐々木 諭氏(北見赤十字病院) 森本 篤司氏(北見断酒会) 佐々木 利勝氏(北見断酒会)	23名	
会員学習会	8月6日 (土)	施設見学及び講演 滝上リハビリセンター →オホーツク福祉園→こまくさ学園 →(株)コミュニティ	11名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回 開催	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任	1名	武田 学(会員)
北見市介護認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関する事	1名	氣田 奈央子(会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関する事	1名	佐藤 雪枝(会員)
網走市成年後見支援センター	年4回	網走市における市民後見人の養成、後見実施機関の設置方針に関する事	1名	定田 康寛(会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会	年1回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関する事	1名	尾崎 仁美(会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関する事	1名	佐藤 雪枝(会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年2回	第3期障がい福祉計画の進捗状況と第4期計画策定について	1名	原田 芙美子(会員)
北網地域リハビリテーション推進会議運営委員会	年1回	退院連絡漏れ率調査の実施、退院支援担当者会議(案)の実施戦略、ケアマネジャー、地域包括支援センターに対する地域ルール合意の取り付け方法	1名	武田 学(会員)

北見市医療福祉情報連携協議会	年 4 回	・医療介護連携に関すること。「北まる net」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	2 名	島田 剛（会員） 武田 学（会員）
北見市福祉のまちづくりを進める市民フォーラム	年 1 回	第二期北見市地域福祉計画の進捗状況報告及び第三期計画の基本方針（案）	1 名	武田 学（会員）

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
地区支部かわらばん	郵送	6 月・10 月・2 月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5 月 14 日（土）	26 名
第 1 回役員会	6 月 19 日（日）	6 名
第 2 回役員会	9 月 22 日（木）	9 名
第 3 回役員会	11 月 17 日（木）	9 名
第 4 回役員会	2 月 2 日（木）	9 名
第 5 回役員会	3 月 4 日（土）	7 名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東 3 地区支部合同研修会（つどい）（津別町）	9 月 3 日（土） ～4 日（日）	「私の社会福祉士像とその実践」 講師 山田 英孝（会員） 小野 信一（会員） 坂村 暢一（会員）	20 名 （十勝からの参加 3 名）	十勝・釧根・オホーツク 3 地区支部共催
道東ソーシャルワーク研究会（釧路市）	2 月 18 日（土）	「災害対策とソーシャルワーク」 講演及びグループワーク 岡田 直人（会員） （北星学園北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科 教授）	20 名	道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道 PSW 協会道東ブロック・北海道 MSW 協会東支部・釧根、十勝地区支部共催

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第 1 回学習会（開西病院）	5 月 9 日（土）	1 情報提供 基礎研修体系について 2 実践報告 平成 27 年度 基礎研修Ⅱ受講生による社会調査報告 ①「若者と地域のつながり～若者と地域活動への参加について」 有塚 亜美（会員） （帯広厚生病院 医療ソーシャルワーカー） ②「小規模自治体における社会福祉法人の役割について～地域の医療福祉専門職が考える社会資源の不足感調査からの考察～」 板澤 寛（会員）（中札内村保健福祉センター） ③「医療従事者と一般国民の死生観に関する意識の違いについて」 川元 希（会員） （帯広第一病院 医療ソーシャルワーカー）	49 名	

		④「超少子高齢化における地域の自治会・町内会のあり方（存在意義）」 羽田野 弘記 氏（十勝脳神経外科病院）		
緊急企画 【支援・訪問 報告会】	6月24日 （金）	1 熊本県・被災地支援報告 石井 康浩（会員） （清水赤十字病院 ソーシャルワーカー） 2 青森県 ハンセン病療養所訪問報告 清野 光彦（会員） （NPO 法人地域福祉活動支援センターちいさな手）	24 名	
第二回学習会 （開西病院）	12月10日 （土）	「社会福祉士って何をしているの？」 ～各領域で活動する社会福祉士からの実践報告～ ①河瀬 貴（会員）（上士幌町社会福祉協議会） ②久保 晃利 氏 （おびひろ地域若者サポートステーション） ③鹿内 輔（会員）（開西病院 地域連携部医療相談課） ④寺本 圭祐（会員） （足寄町役場福祉課・足寄町国民健康保険病院）	27 名	
合同研修会	1月28日 （土）	災害研修 第1部 実践報告 報告者 石井 康浩（会員）（清水赤十字病院） 佐藤 雅彦 氏（グループホームうらら） 河瀬 貴（会員）（上士幌町社会福祉協議会） 第2部 意見交換	40 名	帯広市 介護支 援専門 員連絡 協議会

(3) 資格取得支援等

受験生支援企 画	8月20日 （土） 9月9日 （金） 10月14日 （金） 11月8日 （火） 11月22日 （火） 11月27日 （日） 12月18日 （日）	講座・学習会・模擬試験企画 スタートダッシュ講座 体験記発表 清野 敏彦（会員） 山川 幸美（会員） 参考書紹介：中央法規札幌営業所 以降、受験生相互の学習会会場等の支援を行った。	19 名	
-------------	---	--	------	--

(4) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加 人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定 審査会	随時	審査員派遣	4 名	村瀬 征志、久保 明 岡本 大輔、鹿内 輔 （各会員）
南十勝障害支援区分認定 審査会	随時	審査員派遣	1 名	宮澤 英雄（会員）
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2 名	久保 明、太田 文弘 （各会員）
社会福祉法人帯広市社会 福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1 名	荒 浩美（会員）
帯広市認知症初期集中支 援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1 名	荒 浩美（会員）

帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子（会員）
道東知的障害者施設協会 オンブズマン	随時	オンブズマンとして会 員派遣	1名	寺本 圭佑（会員）
帯広市在宅医療・介護 ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	鹿内 輔（会員）
陸別町成年後見実施機関 運営協議会 りくべつ生活安心センタ ー受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴（会員） 宮澤 英雄（会員）
福祉フェスティバル 2016	10月15日（土） ～16日（日）	最新の福祉介護関連機 器の展示、福祉分野の団 体やボランティア団体 などの関係者と交流の 和を広げる総合展示会 相談コーナーの担当会 員派遣	7名	後援／ 島田 朋奈、東村 智之 久保 明、鹿内 輔 山口 芳伸、森脇 啓介 小林 信之（各会員）
10士業合同 くらしのよろず相談会	11月23日（水）	弁護士・司法書士・行政 書士・税理士・社会保険 労務士・ファイナンシャ ルプランナー・建築士・ 宅地建物取引士・土地家 屋調査士・社会福祉士に よる合同無料相談会へ の会員派遣	7名	清野 光彦、久保 明 山口 芳伸、川向 優子 川元 希、有塚 亜美 東村 智之（各会員）
芽室町芽室町権利擁護事 業専門部会	1月26日（木）	出席	1名	荒 浩美（会員）
帯広市社協フェスタ	8月21日（日）	屋台ブース ボランティア参加	6名	石川 尚樹、佐々木 政人 石井 康浩、郷 晃 寺町 あずさ、鹿内 輔 （各会員）

(5) 広報に関すること（公報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送 160部（メール便）	4月・7月・11月
ホームページの運営	10月1日 新規開設	—
メーリングリストの運営	随時	—

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月14日（土）	46名
地区支部意見交換会	12月10日（土）	23名
第1回役員会	4月20日（水）	16名
第2回役員会	6月1日（水）	18名
第3回役員会	7月25日（月）	15名
第4回役員会	11月16日（水）	13名
第5回役員会	2月24日（水）	12名
四役会	5月27日（金）、7月20日（水） 10月21日（金）、11月2日（火） 2月14日（火）	6名
生涯研修委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
権利擁護委員会	5月2日（月）	7名
広報連携委員会	6月29日（水）	5名
企画調査委員会	11月25日（金）、12月18日（日）	4名

釧根地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
地域包括ケア講演会	5月28日 (土)	個別支援と地域支援の相関性 講師：中島 康晴 氏	73名	

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第94回 定例学習会	4月27日 (水)	1 被疑者・被告人段階における弁護活動とその流れ 説明者：佐藤 圭 氏（弁護士） 2 勉強会を通して得られた成果とこれから 説明者：竹田 匡（会員）	25名	
第95回 定例学習会	5月28日 (土)	地域包括ケア講演会 個別支援と地域支援の相関性 講師：中島 康晴 氏	73名	
第96回 定例学習会	6月27日 (月)	「気づきの事例検討会 スーパービジョンの要素を取り入れて実践力を磨く」DVD視聴 講師：吉村 寿人（会員）	7名	
第97回 定例学習会	7月22日 (金)	成年後見活動の実際について 講師：多田 摩由美（会員）	10名	
第98回 定例学習会	8月23日 (火)	包括的な相談支援システム構築事業について 講師：櫛部 武俊 氏	6名	
第99回 定例学習会	1月17日 (火)	『実務における評価シートの活用』について 講師：井上 雅敬（会員）	9名	
第100回 定例学習会	2月15日 (水)	保護観察官による更生保護出張講座 講師：畠山 茂祥（会員）	14名	
第101回 定例学習会 平成28年度道東ソーシャルワーク研究会	2月18日 (土)	「災害対策とソーシャルワーク」～災害に備えてソーシャルワーカーが知っておくべきこと～ 講師：岡田 直人（会員）	20名	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック／北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部／北海道社会福祉士会十勝地区支部
第102回 権利擁護セミナー (ANA クラウンプラザホテル 釧路)	3月12日 (日)	生きづらさを抱えた人々への支援 1 講演福祉的支援を要する被疑者・被告人段階の支援の意義 講師：辻川 圭乃 氏 (辻川法律事務所弁護士、大阪弁護士会所属) 2 鼎談釧路における被疑者・被告人段階の支援を考える 弁護士 佐藤 圭×社会福祉士 浜尾 勇貴×精神保健福祉士 高澤 泰史	107名	

釧根地区における被疑者・被告人段階の支援に携わる士業の交流会打ち合わせ	7月13日 (水)	釧根地区における被疑者・被告人段階の支援に携わる士業の交流会に向けての企画会議	6名	釧路弁護士会・北海道精神保健福祉士協会道東ブロック
釧根地区における被疑者・被告人段階の支援に携わる士業の交流会	9月29日 (木)	・福祉士業職の日常業務の紹介 ・入り口支援」に関しての成功談・反省談（弁護士） ・具体的な支援方法について、参加者による意見交換	27名	釧路弁護士会・北海道精神保健福祉士協会道東ブロック
福祉何でも相談会（in くしろ）イオン釧路店（釧路町）	7月18日 (月・祝)	相談件数 8件	多数協力	
地域包括支援センター「評価シート活用研修」	1月17日 (火)	講義：地域包括支援センター自己評価シート開発の経緯について 演習：記入体験 講師：井上 雅敬（会員） （釧路市社会福祉協議会）	10名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業人稱	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート贈呈式	4月17日 (日)	贈呈式	多数	登録団体
釧路市包括ケア会議	6月28日 (火)	平成 27 年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20人	
	11月15日 (火)	釧路市における高齢者虐待事例の対応状況について他	20名	
	2月21日 (火)	平成 28 年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20人	
第 1 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	8月24日 (水)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業 新しい総合事業に係る訪問型・通所サービスについて 特養の整備について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第 2 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	11月30日 (水)	新しい総合事業通所型サービス C と通所型 B について 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について	1名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第 3 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	2月17日 (金)	介護保険の実施状況 高齢者福祉施策の実施状況 平成 29 年度予算案の概要 介護保険法の改正方向性	1名	介護関連各専門職団体 施設、市民団体及委員 市職員他
第 1 回釧路市地域密着型サービス等運営委員会	8月24日 (水)	小規模な通所事業所の地域密着型サービスへの移行 サービス事業所廃止について サービス事業所公募について	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
第 2 回釧路市地域密着型サービス等運営委員会	11月30日 (水)	釧路市地域密着型サービス事業者選定結果	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
第 1 回地域包括支援センター運営委員会	8月24日 (水)	釧路市地域包括支援センター各事業所事業報告、事業計画生活支援体制整備について 認知症施策の現状と検討	1名	専門職団体、市民団体、市担当課

第2回地域包括支援センター運営委員会	2月17日 (金)	地域包括地域包括支援センター事業報告、地域包括支援センター質的評価の実施結果 H29年度地域包括支援センター設置法人について、運営方針について	1名	専門職団体、市民団体、市担当課
第1回権利擁護成年後見センター運営協議会	5月24日 (火)	釧路市成年後見センターH27年度事業報告、H28年度事業計画 市民後見人の担い手を広げるために意見交換	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第2回権利擁護成年後見センター運営協議会	2月20日 (月)	H28年度事業経過報告、H28年事業計画 市民後見人の担い手を広げるために意見交換	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第1回権利擁護成年後見センター運営協議会	4月1日 (木)	釧路市成年後見センターH27年度事業報告、H28年度事業計画 市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第2回権利擁護成年後見センター運営協議会	6月9日 (木)	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第4回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	10月4日 (火)	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第5回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	11月24日 (木)	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
第6回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	2月9日 (木)	市民後見人の受任事案の審査	1名	弁護士等司法関係団体、福祉関係団体市社協他
釧路町障がい者計画・第4期釧路町障がい福祉計画策定委員会	9月21日 (水)	釧路町障がい者計画・第4期釧路町障がい福祉計画の進捗状況について	8名	
釧路町障がい者計画・第4期釧路町障がい福祉計画策定委員会	2月21日 (月)	釧路町障がい者計画・第4期釧路町障がい福祉計画の進捗状況について	8名	
釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	7月12日 (火)	少年審判手続きについて	11人	
釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	2月22日 (水)	障害者総合支援法について	20人	
第3回釧路町地域ケア会議	7月26日 (火)	在宅医療・介護連携事業に関すること	1名	
第4回釧路町地域ケア会議	2月23日 (木)	在宅医療・介護連携事業に関すること	1名	
釧路根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	5月12日 ～12月27日	脳外傷リハビリテーション講習会の開催	20人	釧路保健所・職能団体・当事者家族会他
第1回厚岸町成年後見体制構築会議検討会	5月30日 (月)	成年後見体制構築検討会の協議内容・スケジュールについて他	1名	

第3回厚岸町成年 後見体制構築会議 検討会	9月16日 (金)	後見実施機関業務内容について	1名	
第1回厚岸町成年 後見実施機関運営 協議会	12月19日 (月)	厚岸町成年後見実施機関の規定、要綱について他	1名	

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第9回定期総会（地区支部）	5月28日	23人
第1回役員会	4月11日	10人
第2回役員会	7月5日	12人
第3回役員会	11月1日	14人

(2) 釧路地方検察庁・釧路弁護士会への訪問（6月19日）

被疑者・被告人段階における支援のあり方について情報提供

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
平成28年度春季 研修会	6月18日 (土)	「病院か在宅復帰支援について考える」 ～診療報酬改定の内容を踏まえて～ 講師 岡村 紀宏 氏（西岡病院） 実践報告 回復期報告者 行沢 剛 氏 （勤医協苫小牧病院） 維持期報告者 紙本 雅也（会員） （登別すずらん病院）	45名	北海道 MSW 協会日胆支部 日胆 SW 協会
平成28年度地域 福祉ケア学習会	2月18日 (土)	講演「触法高齢者入口支援について」 講師 佐藤 珠美（会員）（けあさぽりんく）	35名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第1回福祉・寺子 屋事業：苫小牧市	10月28日 (金)	講演 「認知症高齢者とその家族を支えるために ～認知症地域支援推進員の活動を通して～」 講師 伊藤 靖代（会員） （苫小牧市東地域包括支援センター社会福祉士） 桃井 直樹 氏 （苫小牧市南地域包括支援センター管理者、 社会福祉士）	15名	
第2回福祉・寺子 屋事業：室蘭市	1月27日 (金)	講演「在宅療養支援診療所における MSW の 役割と地域活動 TOWA - TOWA について」 講師 篠原 歩 氏 （本輪西ファミリークリニック 社会福祉士）	10名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	①7月13日 (水)	(1) 地域包括支援センターの運営について ・平成27年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について ・平成28年度地域包括支援センター活動計画及び収支予算について ・認知症初期集中支援チーム活動報告・計画 ・認知症地域支援推進員活動報告・計画 (2) 地域密着型サービスについて ・通所介護の移行について ・地域密着型サービスの指定・廃止について (3) その他	10名	深瀬 良子 (会員)
	②10月18日 (火)	(1) 地域包括支援センターにおける介護予防支援業務の評価について (2) 地域密着型サービス事業所の指定・廃止について (3) その他	10名	
	③2月21日 (火)	(1) 平成29年度苫小牧市地域包括支援センターにおける介護予防支援業務評価について (2) 平成28年度地域密着型サービス事業者等指導監査の実施状況について (3) その他	8名	
白老町地域包括支援センター運営協議会	5月20日 (水)	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④平成26年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤平成27年度事業計画及び収支予算について等	10名	西村 文洋 (会員)
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	12月16日 (水)	①平成26年度実績報告・高齢者虐待対応状況 ②平成27年度活動内容・高齢者虐待状況 ③町内の各事業所での虐待防止の取り組み等	17名	大塚 彰 (会員)

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	178部（郵送）	12月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	6月4日（日）	30名
役員会	7月15日（金）	5名
	8月2日（火）	10名
	11月1日（火）	9名
	12月12日（月）	10名

Ⅲ 会員拡大および会員福利厚生

- 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
- HPに会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
- その他
 - 10月22日（土）地区支部長・事務局長会議を開催した。
 - 社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のチラシを配布した。

IV 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化

- ① 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
- ② 年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は19件であった。

2. 会計管理業務の委託

会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行

事業計画に基づいて、広報誌「かわら版」を年3回発行した。

2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設

3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施

7月18日（月・祝）海の日 かでる2.7 参加者 13名

内 容 ソーシャルワーカーデー2016in北海道“海の日カフェ”

～ふだんのくらしのしあわせをつくるしごとを知ろう！～

テーマ 「私のしごととはソーシャルワーカー」～福祉現場のリアルと魅力～

語り手 北海道医療ソーシャルワーカー協会 中山 侑那 氏

北海道精神保健福祉士協会 巳野 芽衣 氏

北海道社会福祉士会 浅利 真人（会員）

成田 佳朗（会員）

武者 茜（会員）

相談ブース「せっかくだからなんでもきいて」1件

VI 会務の運営

1. 総会の開催

＜別表3＞参照

2. 理事会の開催

＜別表3＞参照

3. 正副会長会議の開催

＜別表3＞参照

4. 常設委員会の開催

＜別表3＞参照

5. 事務局会議の開催

VII 生活困窮者自立支援法施行についての政策提言

企画総務委員会と生活困難者支援委員会の協働により、道内全福祉事務所にアンケート調査を実施し、それを踏まえ、次の事項について、全福祉事務所に対して政策提言を行った。

提言1 研修及び情報交換の機会の充実に努める

提言2 自立相談支援事業における社会福祉士の配置